

[八丈島特産園芸作物における生産振興技術対策]

レイ・プランツの品目の充実を目指した栽培および出荷技術の確立

～イリマ「ブラックコーラル」の開花特性～

鈴木克彰

(島しょセ八丈)

【要 約】イリマは花弁が5枚あり、花の直径が4.5cm程度である。樹上では、蕾の膜切から約1.8日で開花が始まり、開花は約2.5日続く。蕾で収穫しても開花しない。蕾の膜切が始まってからの収穫し、保存する場合は、冷蔵で1週間が適する。

【目 的】

八丈島ではフラダンスで身に着けるレイの材料となるレイ・プランツを生産している。フラ関係者からはカラフルな花物も使いたいという要望があり、ロイヤルレイと呼ばれ、かつては王族しか身に着けられなかったイリマは有望な材料である。そこで、イリマの開花特性や保存法を調査し、レイ・プランツ生産振興の資料とする。

【方 法】

ガラス温室内で鉢植えにして育成したイリマ「ブラックコーラル」(*Sida fallax*)を試験に用いた。蕾や花の生育を観察し、開花特性を調査した。出荷に際し、収穫に適する開花ステージや保存方法・期間を明らかにする。2つの開花ステージで収穫を行い、蕾をシャーレに入れた。収穫直後に室温に置く区、冷蔵(4℃)で1～2週間保存したものを室温に移す区を設定し、開花試験を行った。

【成果の概要】

1. 樹上で蕾から落花するまでを観察した(図1)。蕾(①:開花ステージ0)が成長すると、がくが開裂する膜切れが始まった(②～④:開花ステージ1)。膜切れによる開裂が大きくなるにつれ、花弁が黄色からオレンジ色へと変色した。さらに生育が進むと、開花が始まった(⑤:開花ステージ2)。開花ステージ1から2までは約1.8日かかった(図2)。開花した花(⑥と⑦)の直径は4.5cmであった(図3)。花には縦2.4cm、横2.0cmの花弁が5枚あり、少し歪なハート形をしていた(⑨)。開花は約2.5日続き、その後は花弁が萎れた(⑧:開花ステージ3)。花が萎れてから約2.2日で落花した(開花ステージ4)。
2. 出荷に際し、収穫に適する開花ステージや保存方法・期間を調査した(表1)。開花ステージ0で収穫するといずれの保存方法でも開花しなかったため、蕾での収穫は出荷に向かなかった。開花ステージ1で収穫すると、室温では開花率が95%で開花日数は2.5日、冷蔵で1週間保存後に室温に移すと開花率は80%で開花日数は2.1日であった。冷蔵で2週間保存すると開花しなかった。
3. まとめ:花は花弁が5枚あり、直径が4.5cm程度であった。樹上では、蕾の膜切れが始まってから約1.8日で開花が始まり、開花は約2.5日続いた。開花ステージ0で収穫すると蕾は開花しなかった。開花ステージ1での収穫では、室温と冷蔵で1週間保存では、それぞれ開花率が95%と80%、開花日数が2.5日と2.1日であった。



図1 開花ステージの推移と花の特徴

①蕾, ②蕾・膜切れ (小), ③蕾・膜切れ (中), ④蕾・綻び (大),
 ⑤開花初期, ⑥開花, ⑦開花・横, ⑧萎れ, ⑨1花由来の5枚の花弁

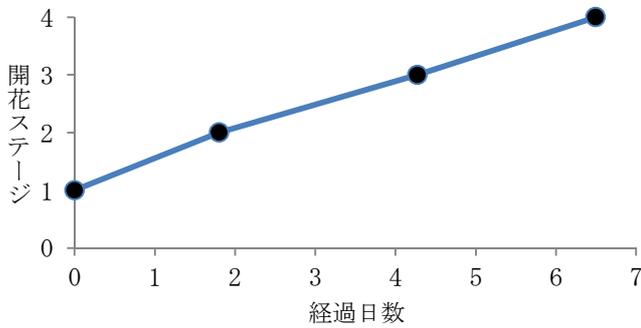


図2 開花ステージごとにかかる日数

開花ステージ0：蕾, 開花ステージ1：蕾・膜切れ
 開花ステージ2：開花, 開花ステージ3：萎れ
 開花ステージ4：落花

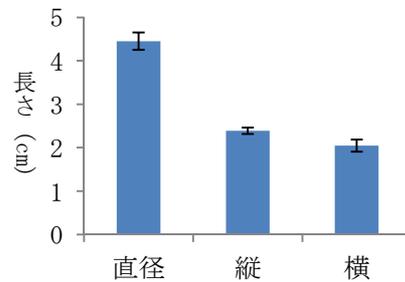


図3 開花した花のサイズ
 (n=8) バーは標準偏差

表1 収穫時の開花ステージと開花率

	保存		供試数	開花数	開花率 (%)	開花日数	蕾の大きさ (cm)	
	方法	期間					縦	横
開花ステージ0 (蕾(①))	室温	0	20	0	0	0.0	1.0	0.6
	冷蔵	1週間	21	0	0	0.0	1.0	0.6
	冷蔵	2週間	11	0	0	0.0	1.0	0.6
開花ステージ1 (蕾・膜切れ(②~④))	室温	0	21	20	95	2.5	1.1	0.7
	冷蔵	1週間	15	12	80	2.1	1.1	0.8
	冷蔵	2週間	10	0	0	0.0	1.1	0.7